

在学猶予願 学校情報入力

在学猶予の届出の処理順は画面に1.2.と付与されています。

1. 該当する項目をすべて入力してください。

学校種別	<input type="radio"/> 大学 <input type="radio"/> 大学院 <input type="radio"/> 短期大学 <input type="radio"/> 高等専門学校 <input type="radio"/> 専修学校専門課程 <small>(注) 専修学校高等課程、高等学校は「紙」による在学届の提出になります。「紙」による在学届は機構のホームページよりダウンロードすることができます。</small>
課程 (通信教育制のみ選択)	<input type="checkbox"/> 大学・短期大学・専修学校の通信教育 <small>(注) 聴講生、研究生、選科履修生、科目履修生の場合及び外国留学は、スカラネットPSから在学猶予願を提出することができます。学校の窓口または機構へ問合せください。</small>
課程 (大学院のみ選択)	<input type="radio"/> 修士・博士前期 <input type="radio"/> 博士後期 <input type="radio"/> 一貫制博士 <input type="radio"/> 博士医・歯・獣医・薬学 <input type="radio"/> 法科大学院 <input type="radio"/> 専門職大学院 (法科を除く)
学校番号 ①	学校番号 (半角数字6桁) と区分コード (半角数字2桁) を入力してください。 <input type="text"/> - <input type="text"/>
学校名 (カタカナ) ②	全角カタカナ最大30文字以内で入力してください。 日本学生支援大学の場合、大学を省略し「ニホンガクセイシエン」と入力する。 <input type="text"/>
学校名 (漢字) ③	漢字最大20文字以内で入力してください。 日本学生支援大学の場合、大学を省略し「日本学生支援」と入力する。 <input type="text"/>

学校種別: 現在在学中の種別を選択する
 学部生は【 大学】
 ※大学から院に進学した場合は【 大学院】

① 学校番号 : 半角数字 6 桁 - 区分コード 2 桁
 学部・大学院生 305010 - 01
 法務研究科のみ 305010 - 60

② 学校名(カタカナ): ナンザン

③ 学校名(漢字) : 南山

(例) 2015年4月に入学して2016年9月に辞退した場合の入力方法

2. 現在在学状況入力

① 入学年月	2015 年 4 月
① 修了予定年月	2019 年 3 月
在学(猶予)年数・月数	年数(半角数字1文字) : 2 年 月数(半角数字2文字) : 6 か月
② 願出事由	<input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 辞退 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休学 <input type="checkbox"/> 留年 <input type="checkbox"/> 在籍中の留学 <input type="checkbox"/> 長期履修
現在の年次	半角数字1文字で入力してください。 2 5年以上在籍している人は入力注意!
③ 標準修業年限	4年
現在校学籍(学生証)番号	半角数字・半角大文字英字16文字以内で入力してください。 - (ハイフン)、. (ピリオド)、() (括弧) も半角で入力することができます。 2015FF999 省略しない! 9ケタで入力

※辞退月=最後の振込があった月のことです

修了予定年月は、入力時点で最短の卒業・修了予定年月となる。在学(猶予)年数・月数もそれに基づき、年月数を計算・入力する。
 例のように2016/9に辞退し、修了予定年月が2019/3の場合、辞退翌月から最短の卒業予定年月までを数えると、在学(猶予)年数・月数は『2年6ヶ月』となる。
 ※在学猶予願の提出月から卒業予定年月ではありません。

願出事由: 選択に迷う方は下記★参照

標準修業年限:

- ◆ 学部生は全員『4』
- ◆ 大学院生 ↓
- ① 修士(博士前期課程、修士課程): 『2』
- ② 博士(博士後期課程): 『3』
- ③ 法務研究科: 標準『3』、既修『2』

(注) 願出事由別在学(猶予)年数・月数

★ 進学	1年次入学(学士入学を含む)のときは、そのときから正規の最短修業期までの年数・月数を入力
辞退・廃止	辞退、廃止などにより在学期間中に借用が終了した時は、その時から卒業するまでの年数・月数を入力
休学	休学で卒業が延期となったときは、その延びる年・月数を入力
留年	留年した者は1年0か月と入力 <small>(注) 在学猶予願の提出は、一年ごとに提出する必要があります</small>

【進学】: 他大学から南山大学へ進学したとき、学部から修士課程に進学したとき

【休学】: 休学または休学留学により卒業延期となったとき
 例) 2015/4入学、2016/4~2016/9(第1,2Q)休学し2017/3辞退した場合、休学期間の分卒業期がずれる。休学していなければ修了予定年月は2019/3となるが、このケースの場合修了予定年月は「2019年9月」となり在学(猶予)年数・月数は「2年6ヶ月」となる。

学校番号	109990-00
学校名称	学生支援大学
学校種別	大学院
課程	修士・博士前期
研究科名	経営学
入学年月	2015年04月
修了予定年月	2017年03月
在学(猶予)年数・月数	2年0か月
願出事由	進学
現在の年次	1年次
標準修業年限	2年
現在校学籍(学生証)番号	GAK12345

入力後、内容に間違いがないか確認し、送信します

上の内容でよろしければ右の「送信」ボタンを押してください。

願出内容を修正

送信

送信すると、受付完了画面になり、終了です。提出後はスカラネット・パーソナル「全体概要」画面のお知らせ欄に処理状況が表示されます。

在学猶予願 受付完了

提出された在学猶予願を受けました。

<在学猶予願提出後の確認・注意事項>

- 在学猶予願提出後は、スカラネットPSの「詳細情報」タブから処理状況を確認してください。
- 在学猶予期間中に早期卒業、退学等により在学猶予期間が切れた場合には、速やかにその旨を学校の担当者に報告し、学校の指示を受けてください。



あなたは「在学猶予願 願出対象(奨学生番号)選択」画面の本人等情報確認欄で転居等について「変更あり」を選択しています。下の「各種届・願出・繰上返還選択」ボタンを押してください。

各種届・願出・繰上返還選択へ

提出済の在学猶予願の状況を再度確認する場合には、下の「全体概要画面へ」ボタンを押してください。

全体概要画面へ

願出を終了する場合には、下の「ログアウト」ボタンを押してください。

ログアウト

※奨学金を辞退し、在学猶予願を提出したのち、修了(卒業)予定年月より前に退学した場合、返還の猶予をできる期間が変わります。変更の処理が必要となりますので、速やかに学生課まで申し出てください。

■手続き状況の確認

在学猶予願の提出(入力)が完了すると、大学が入力内容を確認し、日本学生支援機構へ提出します。入力された情報に誤りがある場合は大学側で訂正処理を行います。大学の処理状況や日本学生支援機構での最終的な猶予状況・猶予期間終了月はスカラネット・パーソナルで確認できます。

なお、スカラネット・パーソナルから在学猶予願が提出できない場合は所定の様式で提出が必要となりますので、学生課までご来課ください。

※繰上返還を考えている方は、必ず在学猶予願が承認されたことを確認してから手続きを行ってください。第二種奨学金(有利子)の場合、承認後に申込みされないと利子を含んだ状態で返還することになります。ご注意ください。(詳しくは【別紙②】参照)